

■双葉山定次 力士。69連勝の大記録など戦時下に国民的人気を独占，戦後は，相撲協会理事長として近代化に貢献した。

ふたばやまさだじ

明治天皇没・1912＝ 大分県宇佐郡天津村で祖父の代から回漕業を営む家に生まれた。

ロシア革命・1917＝ 5歳：右目を傷つけ失明寸前になる。

原敬首相暗殺1921＝ 9歳：母が死去。

水平社結成・1922＝10歳：父が木炭売買で利益を得ようとして失敗，家運が傾き，借財だけが残った。

関東大震災・1923＝11歳：父の船に乗って手伝うようになる。

治安維持法・1925＝13歳：嵐で船が沈没，かろうじて助かる。小学校尋常科を卒業，中古船での家業の手伝いに専心。
さらに，よその船に雇われ，報酬を得る。

金融恐慌・・1927＝15歳： 立浪部屋に入門。体格検査に合格し，前相撲をつとめ，双葉山のシコ名を貰う。

共産党事件・1928＝16歳：番付に初めて名前が載る。

海軍軍縮条約1930＝18歳：地方巡業のついでに，初めて郷里の土を踏む。

満州事変・・1931＝19歳：十両に昇進，初めて負け越す。

五一五事件・1932＝20歳：春秋園事件に際しては行動を共にせず，入幕。

芥川直木賞始1935＝23歳：小結に昇進したが，負け越す。

二二六事件・1936＝24歳：*悶悩に昇進してから強さを発揮し，以後，勝ちっ放しで，

日中戦争始・1937＝25歳： 大関に昇進，さらに全勝3連覇で横綱に推挙された。178cm，124kgの均整のとれた体格で，力水は1度だけ，いつも受けて立ち，左上手をとれば負けたことはなかった。

第二次大戦始1939＝27歳：「双葉山自叙伝」。*安芸ノ海に敗れるまで69連勝の大記録を樹立し，双葉山時代といわれた。

大政翼賛会・1940＝28歳： 不調で休場に至り，山に籠もって，滝に打たれて克服。

日米開戦・・1941＝29歳： 現役のままで{双葉山道場}を建設，弟子の養成を始める。

敗戦・・・1945＝33歳：*優勝12回(全勝8回)をもって引退，年寄時津風になり，多くの弟子を養成。

新憲法施行・1947＝35歳：自らが信者であった新興宗教璽光教の教祖璽光尊が逮捕されるという事件があった。

極東裁判決・1948＝36歳：日本相撲協会理事，

朝鮮戦争始・1950＝38歳：常務理事，

独立回復・・1951＝39歳：

国連加盟・・1956＝44歳：理事長代理。「相撲求道録」，

なべ底不況・1957＝45歳：改革問題に悩み自殺を図り，重体となった出羽海親方のあとを受けて，_相撲協会理事長となり，

部屋別総当たり制や審判部の独立などの改革を初め，相撲の近代化と普及に貢献した。

安保闘争・・1960＝48歳：

いざなぎ景気1966＝54歳：

雷ヶ関に。・1968＝56歳：_激症肝炎で没した。

シリーズ「人間の記録」，「この人どんな人」，「没年日本史人物事典」，平凡社百科事典，山田風太郎「人間臨終図巻」，「目でみる日本人物百科」，